第８号議案

第７４回　日本学校農業クラブ全国大会

令和５年度　熊本大会における

クラブ員代表者会議の発表テーマについて

|  |  |
| --- | --- |
| 第１分科会 |  |
| 第２分科会 |  |
| 第３分科会 |  |

単位クラブまたは連盟運営（日連・ブロック連盟・県連盟）に関する問題

第１分科会：外への働きかけに関すること（校内から校外へ、地域の連携、海外交流等）

第2分科会：内への働きかけに関すること（クラブ員一人ひとりへ、農業クラブの活性化等）

第3分科会：農業の未来や農業をとりまく情勢と農業クラブ活動とのかかわりに関すること

単位クラブまたは連盟運営（日連・ブロック連盟・県連盟）に関する問題

第１分科会：外への働きかけに関すること（校内から校外へ、地域の連携、海外交流等）

≪青森県≫

・地域の教育の場として学校を活用し外部との連携を強化していくため、農業クラブとして出来ることや課題は何か。

・地域にとっても魅力ある農業高校を目指していくには、どうすれば良いか。

・災害に強い農業高校とはどうあればよいか。

・農業高校の魅力を地域に発信していくために、どのような連携が必要か。

≪岩手県≫

・単位クラブでできる農業のＰＲ活動には、どのようなことがあるか。

≪宮城県≫

・単ク又は県連でＳＤＧｓに沿ってできる活動は何か。

≪山形県≫

・農業クラブ活動での学びを地域に還元するにはどのような方法があるか。

・地域にある農業クラブ加盟校以外の高校との交流を行うにはどのような方法があるか。

・農業クラブ認知度向上のための活動として、販売活動以外の活動にはどのような方法があるか。

≪福島県≫

・地域が取り組むSDGｓ事業に単位クラブがどのように関わっていくことができるか。

・SDGｓが掲げる１７の目標は地方自治体との関連が強い。その中には農業高校が関わることのできるものもあり、どのように関わっていくことができるか考えたため。

≪群馬県≫

・農業高校の生産物や活動を校外でＰＲし地域農業を活性化するためには、どのような取り組みがあるか。

・地域農業に持続的に貢献するためにはどうすればよいか。

・農業に対するイメージをよりよくするために、地域に対してどのような活動していくか。

・農業関係高校の農業クラブ活動を、地域に広めるためにはどのようにしたらよいか。

≪新潟県≫

・地域連携を活性化するために、単位クラブができることは何か。

・農業クラブ活動を通じて、地域の方を取り込み、楽しくかつ、充実した連携をするためにはどんなことができるか。

・農業と農業高校の「魅力」を地域に発信する方法には、どのようなものがあるか。

・農業の新３Ｋ（感動･かっこいい･稼げる）を地域に広めていくために、農業クラブでどのようなことができるか。

・地域の農業に貢献できる単位クラブの活動はどのようなものがあるか。

・海外へ、日本の農業や魅力を広めていくためには、何ができるか。

・農業クラブの存在を地域の人に知ってもらうためにはどのようにしたらよいか。

・農業クラブの存在を海外の人に知ってもらうためにはどのようにしたらよいか。

・地域の幼児・児童・生徒に農業高校の魅力を知ってもらうためにはどのようにしたらよいか。

≪長野県≫

・ポストコロナ下で、各種感染症に対応した農業クラブ活動にはどのようなものがあるのか。

・地域の農業経営者との連携をより深いものにするためには、どのような活動ができるか。

≪富山県≫

・SNSやポスター、チラシを使用し、活動を知ってもらうためにはどのようにすればよいか。

・地元の方と結びつきを強くできる活動を多くするためにはどうすればよいか。

・農業高校への入学者を増やすにはどうすればよいか。

・他県の農業高校の生徒とリモート交流をする場合、どのように進めればよいか。

・クラブ員一人ひとりが自覚をもって、意欲的に農業クラブ活動に取り組み、高齢者や小中学校、子供たちに農業を教えるためにはどうすればよいか。

≪愛知県≫

・単位クラブの農業クラブの活動を、小中学生やその保護者に情報発信するにはどのような方法があるか。

≪岐阜県≫

・農業高校の活動を地域の活性化につなげるにはどのように地域との連携に取り組むべきか 。

・小中学生に対して、農業の魅力をどのように発信していけば良いか。

・農業クラブの活動をどのように（どんな手段で）知ってもらうか。

・海外の農業高校と関わる、交流するには現状どのようしたらよいか。

≪大阪府≫

・海外の農業事情を知り、その中で日本で活用できることはないか。また、農業をグローバル化し、将来の農業従事者を海外と連携して育てていく方法を検討する。

≪奈良県≫

・農業クラブをもっと知ってもらうためには、どうすればいいか。

≪和歌山県≫

・農業クラブ活動が地域にどのような影響があるのか、またそれをどのように地域に伝えるか

≪香川県≫

・中学生や地域の方に農業高校の良さをアピールするために何ができるか。

≪福岡≫

・プロジェクト学習の取り組みを外部の人に知ってもらうために、どのようなPR活動すればよいか。

・地域の方々とのボランティア活動において、連絡の窓口が教員に限られることが多いので、地域の方々と連絡を取るいい方法はないだろうか。

≪佐賀県≫

・ＳＮＳと農業をどう関わらせていくか。

・農業クラブとして、地域との関わりを深めるためにはどうするべきか。

・全国の農業高校生徒の交流を持つためには、どのようにすればよいか。

・農業高校の魅力を海外に幅広く伝えるには、海外交流でどのようにすればよいか。

≪長崎県≫

・私達農業クラブ員の活動を世界に知ってもらうために高校生ができること。

・情報コンテンツを活用した働きとしてどのようなことができるか。

・農業クラブが被災地や被災地の農業に対してできることはなにか。

・グローバル化の下で、地域農業にどう貢献できるか。

・地域に根ざした農業クラブ活動を行なうためには、どのようなことに取り組むべきか。

≪熊本県≫

・郡部の農業関係高校では入学者数が特に減少傾向にあるが、農業高校の魅力をどのように発信すれば入学者数増加につなげることができるのか。

≪宮崎県≫

・コロナ禍における地域イベントには、どのような形があるか。

≪鹿児島県≫

・地域の課題やニーズなどを踏まえ，農業クラブ員として，どうアプローチし，活かせばいいか。

・農業クラブの魅力を地域に発信するとともに，農業クラブ活動を通して，地域を活性化するためにはどうすればよいか。

・地域（幼稚園や小・中学生）や他校（他県）の農業クラブ員との交流を増やすにはどうすればよいか，また，交流を通して，どのような活動ができるか。

≪沖縄県≫

・農業クラブにしかできない地域との活動はどのようなものがあるか。

・高校生活で学んでいるプロジェクト活動などをどのようなことをしたら地域の人に発信できるか。

・学科全体で地域との交流をするためにはどうすればいいか。

・インターネットを利用した情報発信はどのような方法があるか。

・地域社会に貢献するために自分たちに出来ることはあるか。

・他の県の農業クラブ員と協力して出来ることはあるか。

第２分科会

≪青森県≫

・クラブ員の「指導性」向上のための取り組みはどうあるべきか。

・クラブ員が意欲的にアグリマイスターを目指していくにはどうすればよいか。

・クラブ員が意欲的にプロジェクト活動に取り組んでいくにはどうすればよいか。

・学級分会、地区分会、専門分会を活性化させるためにはどうすれば良いか。

・クラブ員一人一人が責任をもって意欲的に取り組めるようにするためにはどうすればいいか。

≪岩手県≫

・農業クラブ員の農ク活動への関心を高め、意欲的に活動に参加してもらうために何ができるか。

≪宮城県≫

・農業の伝統を継承する為に農クでできることは何か。

≪山形県≫

・クラブ員の生徒（特に一年生）にクラブ員としての自覚をもたせるにはどうしたらよいか。

・校内における農業クラブ活動を活性化するための方法は何があるか。

≪福島県≫

・クラブ員一人一人が積極的に活動するにはどうすればよいか。

・農業クラブ活動を積極的に活動している人が一部の人しかやっていないように感じたため。

≪群馬県≫

・農業クラブ役員に農業クラブの活動への関心を深めてもらうにはどうしたらよいか

・農業クラブ員の一人一人にクラブ員である自覚を持ってもらうにはどうすればよいか

・校内でクラブ員同士が交流を深めるためにはどうすればよいか

≪新潟県≫

・校内の農業クラブ活動の活性化にむけて単位クラブができることは何か。

・農業クラブ活動の楽しさや充実した活動をするために、クラブ員にどんな働きかけができるか。

・農業クラブ員が「農業」に興味を持ち、農業クラブ活動をより活性化させるにはどうすればよいか。

・農業クラブ員一人ひとりがクラブ員としての自覚をもつためには、どのような活動を行えばよいか。

・全校生徒と農業クラブが連携して、農業クラブ活動を盛り上げていくためには、何ができるか。

・農業クラブ員として、一人ひとりが楽しむためにはどのようにしたらよいか。

・プロジェクトを後輩にうまく引き継ぐにはどうしたらよいか。

≪長野県≫

・農業クラブ活動と、他教科の学習を両立するためにはどのようにすればよいか。

≪富山県≫

・みんなが農業クラブに関心をもつためにはどのような活動をすればよいか。（有名人を呼ぶ、YouTube、鍋をするなど）

・多くの農業クラブ員を巻き込み、親睦を深められるような行事やイベントはどのようなものがよいか。

・クラブ員がより実践的な活動を行うにはどうすればよいか。

・クラブ員一人ひとりが日本の農業の未来のために、意欲的に農業クラブ活動に取り組むためにはどうすればよいか。

≪愛知県≫

・校内農業クラブ員が自覚をもち、意欲的に活動し、農ク活動を盛り上げていくために何ができるか。

≪岐阜県≫

・他の都道府県との関わりを深め農業クラブ活動を活性化させるにはどのようにしていけばいいか。

・校内の農業クラブ活動に対して、クラブ員全員で取り組むには何ができるか。

・農業クラブ員としての自覚を高めるにはどんな方法があるか

・農業の学習がどのように今後に生かせるかを知り農業クラブ活動に取り組むには何ができるか

（多種多様な進路目標を持つ生徒がいる現状をふまえて）

≪大阪府≫

・現代の少子化社会において農業従事者を育てるために、農業クラブにできることはないか検討する。また、クラブ員が減らないためにできることについても考える。

≪奈良県≫

・農業クラブ員の意識付けをするためには、どうすればいいか。

≪和歌山県≫

・過去に提案された校内への働きかけが、どれくらい効果があったのか

≪香川県≫

・FFJの活動を活性化させるために、農業クラブ員として後輩に伝えて行きたいことは何か。

≪福岡県≫

・プロジェクト学習を実りある取り組みにするにはどうすれば良いか。

・外部と一体となったプロジェクト学習を進めるためにはどうすれば良いだろうか。

・農業高校生以外にも農業クラブが行っている活動を伝えるにはどうすればいいか。

≪佐賀県≫

・農クの魅力を生徒に伝えていくために、３大目標をどのように意識させるか。

・生徒一人一人に農業クラブの活動を知ってもらうためには、どうすればよいか。

・どうしたら農業クラブに興味を持ってもらえるような活動ができるか。

・農業クラブの制度を理解してもらうには、どのようにすればいいか。

≪長崎県≫

・クラブ員一人ひとりの意見を反映させるにはどうしたらよいか。

・農業クラブ員としての意識を高めるため、どのような取り組みや活動をすればよいか。

・ＩＣＴ技術やスマート農業を活用し､どのように農業クラブで実践していくか。

≪熊本県≫

・農業クラブ員として意識向上や誇りを持つためにはどのような活動が必要であるか。

≪宮崎県≫

・ＷＥＢ会議の仕組みを利用し、リーダー研修会以外にも遠方のクラブ員同士が交流できる行事を実施できないか。

（例えば農業クラブ員交流期間を設け、ＷＥＢで繋がれる時間を各校で公開し、前半は県内だけ、後半は興味のある県外の高校と情報交換ができるようにするなど。）

・ＦＦＪ機関誌「リーダーシップ」を読んでもらえるには、どのような工夫があるか。

（現状は、ほとんど読んでいないクラブ員が多いと思われます）

≪鹿児島県≫

・クラブ役員だけではなく，クラブ員の意識を高め，農業クラブ活動を盛り上げていくために，単位クラブとしてどう働きかけるべきか。

・農業クラブ員一人一人が主体性を持ち，リーダーシップを身に着けるためには，どのような活動が必要か。

・農業クラブ員に各種競技会（の運営や参加）に対する興味・関心を持ってもらうためにはどのようにすればよいか。

≪沖縄県≫

・農業クラブについて発表できる機会を増やすにはどうしたらいいか？

・学科で農業クラブとの結びつきを深めるためにイベントをやるのはどうか？

・農業クラブのPR活動をするには具体的に何をすればいいのか？

・農業クラブに対する忙しいというイメージをなくし、積極的に参加してもらうにはどうしたらいいか？

・クラブ員全員がFFJの歌とダンスを覚え、行う機会を増やすにはどうしたらいいか？

第３分科会

≪青森県≫

・日本農業の知と技を受け継ぎ発展させるために、農業クラブ活動を通じて何ができるか。

・農業従事者が減少を続けるなかで、これに歯止めをかけるためにできる社会貢献とは何か。

≪岩手県≫

・農業クラブ活動を通して、農業の魅力を感じてもらい、後継者を増やすためには何ができるか。

≪宮城県≫

・農業従事者数を増やす為にできることは何か。

≪山形県≫

・新規就農者を増やしていくために私たちクラブ員にどんな活動ができるか。

・農業クラブと農業以外の産業との連携でどのようなことが考えられるか。

≪福島県≫

・安全・安心な食料の安全供給のために次世代を担う若者たちにできることは何か。

・安心して国産の食品をより多く食べてもらうために、私たちが学んだことを生かして農業の楽しさを伝え農業をより活発化させたいと思った。後継者不足や少子化など様々な課題が多い中食料を供給するうえで農業は欠かせない産業の一つである。未来の農業を考えたときにいかにして魅力ある農業を伝えることができるかを考える必要があると思ったため。

≪群馬県≫

・ＩＣＴ技術やスマート農業を推進するために、農業クラブ活動で発信できる具体策はないか

・将来、農業に関わる人を増やすために農業クラブ員にできることは何か

・農業の魅力を、地域の子どもたちに伝えるために農業クラブ員としてできることは何か

≪新潟県≫

・農業クラブ活動で実践できる、ＳＤＧｓ、脱炭素社会に向けた取り組みには何があるか。

・少子高齢化社会における農業の未来と農業後継者の育成のために、農業クラブ活動でどんなことができるか。

・ＳＤＧｓ達成のために農業クラブはどのような活動に取り組めるか。

・若い世代に農業の魅力を知ってもらうためには、どのような活動ができるか。

・ＴＰＰは今どうなっているか、自分たちに何ができるか、何に取り組むべきか。

・温暖化は昔と比較してどのくらい変わっているのか、私たちは何に取り組むべきか。

・耕作放棄は何が良くないのか、私たちにできることはなにか。

≪長野県≫

・スマート農業に対応した農業クラブ活動にはどのようなものがあるのか。

・農業クラブ活動を通したＳＤＧｓ実現への取り組みにはどのようなものがあるのか。

≪富山県≫

・農業高校の活動を地域や若い人たちに知ってもらうために、どのようなインターネットの活用方法が考えられるか。

・就農率を上げるために高校単位ではどんなことができるか。

・農業クラブとして農業の楽しさや内容を伝えるために小中学校訪問はどのようにすればよいか。

・日本の就農人口を増やし、食料自給率を上げるために私たち農業クラブ員は何ができるか。

・農業に興味関心をもってもらうための農業体験とはどのようなものがよいか。

≪愛知県≫

・現在抱えている農業に関する課題（マイクロプラスチック、SDGS）を意識し、単位クラブの私たちにできることは何か。

≪岐阜県≫

・日本の農業を守り、発展させていくためには農業高校生にできることは何か。

・農業後継者の育成のため農業高校の魅力を発信するために何ができるか。

・農業従事者の減少という課題を解決するために、私たちクラブ員ができることは何か。

・持続可能な社会の実現に向けて、どのような取り組みが考えられるか

≪大阪府≫

・現在、農業高校生が専門的な（農業に関する）仕事に就く人が少ない状況である。農業クラブを通じて地元や他地域での仕事を経験することで、農業に関する仕事への就職に興味を持ってもらうことができないか検討する。

≪和歌山県≫

・農業人口を増やすために農業クラブ員ができることは何か

≪香川県≫

・卒業後も農業に関わっていく人を増やすために何ができるか。

・食品ロスを減らすために農業高校生としてできることは何か。

≪福岡県≫

・農業高校だから出来るコロナ終息後に取り組む農業の形とは何か。

・農業高校生が将来農業に関する職を希望する生徒を増やすために、農業クラブに何が出来るのか。また、地域全体で農場従事者を支えていくためには、どのような取り組みが必要なのか。

≪佐賀県≫

・幅広い年代の人達に農業の魅力を伝え、悪いイメージをなくすためにはどうすればよいか。

・他校との交流を増やすにはどのような活動をすればよいか。

・農クとして地域農業の活性化を行うために何をしていくべきか。

・農業や農業高校の楽しさを小中学生に伝えるためにできる取り組みには何があるのか。

≪長崎県≫

・ＳＤＧｓに農業クラブとしてどう関わっていくか。

・地域の農業に携わっていく人材を育てるために、クラブ員としてどのような活動を行ったらよいか。

・海外での農業に関する情報と､日本の農業に関する情報を共有するにはどうすればよいか。

≪熊本県≫

・ＳＤＧｓを踏まえた農業クラブ活動にはどのようなことがあるか。

・自然災害が多発する現代社会で、防災や復興支援のために、全国の農業クラブ役員が、地域を越えて連携できる方法はないか。

≪鹿児島県≫

・農業従事者の高齢化と，若者の農業従事者の減少を理解した上で，農業クラブ員としてできることは何か。

・後継者を増やすために，単位クラブでできる農業のイメージを高めることができる取組みにはどのようなものがあるか。

・地域の農業（スマート農業の導入，６次産業化）や自然環境などの背景を踏まえ，自分の進路や将来を見据え，高校生活を過ごしていく中で，農業クラブ活動としてどのようなアプローチができるか。

≪沖縄県≫

・就農者を増やすためのPR活動には何があるか？

・より良い農業の未来のために農業クラブとして出来る機械化を進める方法は？

・農業クラブとしてSDGとどのように関わっていくか？